

平成22年度 第5回 数理分子生命理学セミナー

日時: 平成22年5月19日(水) 14:35～

場所: 理学部 E104 講義室

講師: 草場 信 先生

(広島大学大学院理学研究科・植物遺伝子保管実験施設・教授)

演題: クロロフィル分解とメンデル

要旨: 植物は不要になった葉を積極的に老化させ、そこに含まれる栄養素を若い葉や子実などに転流する。つまり、葉老化は単なるagingではなく、能動的な栄養素再配分システムの一部として機能している。黄変は葉老化の良い指標であるが、これは緑色色素であるクロロフィルの分解の結果である。クロロフィル分解は葉老化制御シグナル伝達系においては比較的下流に位置すると考えられるが、様々な老化現象に影響を及ぼす高度に制御された過程である。本セミナーでは突然変異体を用いた葉老化・クロロフィル分解制御の研究を概説するとともに、いわゆる「メンデルの遺伝子」のひとつがクロロフィル分解の突然変異であったという発見についても紹介する。

連絡先: 島田 裕士(理学研究科 数理分子生命理学専攻 内線:7450)